

電子添文改訂のお知らせ

2025 年 3 月
大原薬品工業株式会社
安全管理部

プロトンポンプ阻害剤
ラベプラゾールナトリウム錠
ラベプラゾールNa塩錠 5mg「オーハラ」
ラベプラゾールNa塩錠 10mg「オーハラ」
RABEPRAZOLE Na TABLETS 5mg,10mg OHARA.

プロトンポンプ阻害剤
ラベプラゾールナトリウム錠
ラベプラゾールNa塩錠 20mg「オーハラ」
RABEPRAZOLE Na TABLETS 20mg OHARA.

この度、標記製品の電子添文を改訂いたしましたので、お知らせ申し上げます。
今後のご使用に際しましては、下記の内容をご参照下さいますようお願い申し上げます。

1. 改訂内容（改訂項目のみ抜粋）

〔——部：削除箇所（厚生労働省告示、自主改訂）〕

改 訂 後			改 訂 前		
規制区分			規制区分 処方箋医薬品 ^{注)} 注) 注意 —医師等の処方箋により使用すること		
2. 禁忌（次の患者には投与しないこと） 2.1 ＜略：現行どおり＞ 2.2 リルピピリン塩酸塩を投与中の患者 [10.1 参照]			2. 禁忌（次の患者には投与しないこと） 2.1 ＜略＞ 2.2 アタザナビル硫酸塩 、リルピピリン塩酸塩を投与中の患者 [10.1 参照]		
10. 相互作用 ＜略：現行どおり＞ 10.1 併用禁忌（併用しないこと）			10. 相互作用 ＜略＞ 10.1 併用禁忌（併用しないこと）		
薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子	薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
リルピピリン塩酸塩（エジュラント） [2.2 参照]	リルピピリン塩酸塩の作用を減弱するおそれがある。	本剤の胃酸分泌抑制作用により、胃内pHが上昇し、リルピピリン塩酸塩の吸収が低下し、リルピピリンの血中濃度が低下することがある。	アタザナビル硫酸塩（レイアタッツ） —[2.2 参照]—	アタザナビルの作用が減弱するおそれがある。	本剤の胃酸分泌抑制作用により、胃内pHが上昇し、アタザナビルの溶解性が低下し、アタザナビルの血中濃度が低下するおそれがある。
			リルピピリン塩酸塩（エジュラント） [2.2 参照]	リルピピリン塩酸塩の作用を減弱するおそれがある。	本剤の胃酸分泌抑制作用により、胃内pHが上昇し、リルピピリン塩酸塩の吸収が低下し、リルピピリンの血中濃度が低下することがある。

2. 改訂理由

- (1) 厚生労働省告示第六十三号（令和7年3月21日付）により「ラベプラゾール」につきまして、「処方箋医薬品」の指定が解除されたため削除致しました。
- (2) 併用禁忌対象の「アタザナビル硫酸塩（レイアタツ）」が販売中止となりましたので、「2. 禁忌」「10.1 併用禁忌（併用しないこと）」から同剤の記載を削除致しました。

使用上の注意の改訂内容につきましては、日本製薬団体連合会発行「DSU 医薬品安全対策情報 No.335」に掲載されます。

最新の電子化された添付文書は、以下のホームページに掲載しております。

- 独立行政法人医薬品医療機器総合機構ホームページ「医薬品に関する情報」（<https://www.pmda.go.jp>）
- 弊社ホームページ（<https://www.ohara-ch.co.jp>）

また、以下の GS1 コードを、専用アプリ「添文ナビ[®]」で読み取ることも、ご覧いただくことが可能です。

ラベプラゾール Na 塩錠 5mg・10mg 「オーハラ」の GS1 コード



ラベプラゾール Na 塩錠 20mg 「オーハラ」の GS1 コード



製造販売元 **大原薬品工業株式会社**
滋賀県甲賀市甲賀町鳥居野 121-15

【お問い合わせ先】

大原薬品工業株式会社 お客様相談室
〒104-6591 東京都中央区明石町 8-1 聖路加タワー36 階
TEL 0120-419-363 FAX 03-6740-7702

OS②

電子添文改訂のお知らせ

プロトンポンプ阻害剤
ラベプラゾールナトリウム錠

ラベプラゾールNa塩錠5mg「オーハラ」 ラベプラゾールNa塩錠10mg「オーハラ」 ラベプラゾールNa塩錠20mg「オーハラ」

2025年3月

製造販売元 大原薬品工業株式会社
販売元 第一三共エスファ株式会社
販売提携 第一三共株式会社

このたび、標記製品の電子添文の一部を改訂いたしましたので、ご連絡申し上げます。
つきましては、今後のご使用に際しご参照いただくとともに、副作用等の治療上好ましくない有害事象をご経験の際には、弊社MRに速やかにご連絡くださいますようお願い申し上げます。

1. 改訂の概要

- 規制区分において、「処方箋医薬品」の指定が解除されましたので、電子添文の表記から削除いたしました（厚生労働省告示第六十三号（令和7年3月21日付）による改訂）。
- 「禁忌」及び「相互作用（併用禁忌）」の項のアタザナビル硫酸塩を削除いたしました（自主改訂）。

2. 改訂内容〔（ ） 厚生労働省告示による改訂、（ ） 削除〕

改 訂 後	改 訂 前															
	処方箋医薬品 ^{注)} 注) 注意－医師等の処方箋により使用すること															
2. 禁忌（次の患者には投与しないこと） 2.1 現行通り 2.2 リルピピリン塩酸塩を投与中の患者[10.1 参照]	2. 禁忌（次の患者には投与しないこと） 2.1 略 2.2 アタザナビル硫酸塩、リルピピリン塩酸塩を投与中の患者[10.1 参照]															
10. 相互作用 現行通り 10.1 併用禁忌（併用しないこと） <table><tr><th>薬剤名等</th><th>臨床症状・措置方法</th><th>機序・危険因子</th></tr><tr><td>リルピピリン塩酸塩(エジュラント) [2.2 参照]</td><td colspan="2">現行通り</td></tr></table>	薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子	リルピピリン塩酸塩(エジュラント) [2.2 参照]	現行通り		10. 相互作用 略 10.1 併用禁忌（併用しないこと） <table><tr><th>薬剤名等</th><th>臨床症状・措置方法</th><th>機序・危険因子</th></tr><tr><td>アタザナビル硫酸塩(レイアタツ) [2.2 参照]</td><td>アタザナビルの作用が減弱するおそれがある。</td><td>本剤の胃酸分泌抑制作用により、胃内pHが上昇し、アタザナビルの溶解性が低下し、アタザナビルの血中濃度が低下するおそれがある。</td></tr><tr><td>リルピピリン塩酸塩(エジュラント) [2.2 参照]</td><td colspan="2">略</td></tr></table>	薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子	アタザナビル硫酸塩(レイアタツ) [2.2 参照]	アタザナビルの作用が減弱するおそれがある。	本剤の胃酸分泌抑制作用により、胃内pHが上昇し、アタザナビルの溶解性が低下し、アタザナビルの血中濃度が低下するおそれがある。	リルピピリン塩酸塩(エジュラント) [2.2 参照]	略	
薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子														
リルピピリン塩酸塩(エジュラント) [2.2 参照]	現行通り															
薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子														
アタザナビル硫酸塩(レイアタツ) [2.2 参照]	アタザナビルの作用が減弱するおそれがある。	本剤の胃酸分泌抑制作用により、胃内pHが上昇し、アタザナビルの溶解性が低下し、アタザナビルの血中濃度が低下するおそれがある。														
リルピピリン塩酸塩(エジュラント) [2.2 参照]	略															

☆詳細は電子化された添付文書（電子添文）をご参照いただきますようお願い申し上げます。
最新の電子添文は以下のホームページに掲載しております。

・PMDA ホームページ「医薬品に関する情報」：

<https://www.pmda.go.jp/safety/info-services/drugs/0001.html>

・弊社ホームページ：

<https://www.daiichisankyo-ep.co.jp/>

また、専用アプリ「添文ナビ」より、GS1 データバーを読み取ることでも電子添文等をご参照いただけます。

ラベプラゾールNa塩錠5mg／10mg「オーハラ」

(01)14987081181664

ラベプラゾールNa塩錠20mg「オーハラ」

(01)14987081181657

【お問い合わせ先】

第一三共エスファ株式会社 お客様相談室 ☎ 0120-100-601 受付時間：平日9：00～17：30（土・日・祝日・弊社休日を除く）

【夜間・休日 緊急時のお問い合わせ先】

日本中毒情報センター第一三共エスファ受付 ☎ 0120-856-838 受付時間：平日17：30～翌9：00及び土・日・祝日・弊社休日



製造販売元

大原薬品工業株式会社
滋賀県甲賀市甲賀町鳥居野121-15

販売元

第一三共エスファ株式会社
東京都中央区日本橋本町3-5-1



販売提携

第一三共株式会社
東京都中央区日本橋本町3-5-1

電子添文改訂のお知らせ

2025 年 3 月

販 売 共創未来ファーマ株式会社
製造販売元 大原薬品工業株式会社



この度、標記製品の電子添文を改訂いたしましたので、お知らせ申し上げます。
今後のご使用に際しましては、下記の内容をご参照下さいますようお願い申し上げます。

1. 改訂内容（改訂項目のみ抜粋）

〔——部：削除箇所（厚生労働省告示、自主改訂）〕

改 訂 後			改 訂 前		
規制区分			規制区分 処方箋医薬品 [※] 注）注意—医師等の処方箋により使用すること		
2. 禁忌（次の患者には投与しないこと） 2.1 ＜略：現行どおり＞ 2.2 リルピピリン塩酸塩を投与中の患者 [10.1 参照]			2. 禁忌（次の患者には投与しないこと） 2.1 ＜略＞ 2.2 アタザナビル硫酸塩—リルピピリン塩酸塩を投与中の患者 [10.1 参照]		
10. 相互作用 ＜略：現行どおり＞ 10.1 併用禁忌（併用しないこと）			10. 相互作用 ＜略＞ 10.1 併用禁忌（併用しないこと）		
薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子	薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
リルピピリン塩酸塩（エジュラント） [2.2 参照]	リルピピリン塩酸塩の作用を減弱するおそれがある。	本剤の胃酸分泌抑制作用により、胃内pHが上昇し、リルピピリン塩酸塩の吸収が低下し、リルピピリンの血中濃度が低下することがある。	アタザナビル硫酸塩（レイアタッツ） —[2.2 参照]—	アタザナビルの作用が減弱するおそれがある。	本剤の胃酸分泌抑制作用により、胃内pHが上昇し、アタザナビルの溶解性が低下し、アタザナビルの血中濃度が低下するおそれがある。
			リルピピリン塩酸塩（エジュラント） [2.2 参照]	リルピピリン塩酸塩の作用を減弱するおそれがある。	本剤の胃酸分泌抑制作用により、胃内pHが上昇し、リルピピリン塩酸塩の吸収が低下し、リルピピリンの血中濃度が低下することがある。

2. 改訂理由

- (1) 厚生労働省告示第六十三号（令和7年3月21日付）により「ラベプラゾール」につきまして、「処方箋医薬品」の指定が解除されたため削除致しました。
- (2) 併用禁忌対象の「アタザナビル硫酸塩（レイアタツ）」が販売中止となりましたので、「2. 禁忌」「10.1 併用禁忌（併用しないこと）」から同剤に関する記載を削除致しました。

使用上の注意の改訂内容につきましては、日本製薬団体連合会発行「DSU 医薬品安全対策情報 No.335」に掲載されます。

最新の電子化された添付文書は、以下のホームページに掲載しております。

- 独立行政法人医薬品医療機器総合機構ホームページ「医薬品に関する情報」（<https://www.pmda.go.jp>）
- 弊社ホームページ（<https://www.kyosomirai-p.co.jp>）

また、以下の GS1 コードを、専用アプリ「添文ナビ^{てんぶん}®」で読み取ることも、ご覧いただくことが可能です。

ラベプラゾール Na 塩錠 10mg「オーハラ」の GS1 コード



ラベプラゾール Na 塩錠 20mg「オーハラ」の GS1 コード



【お問い合わせ先】

共創未来ファーマ株式会社 お客様相談室

電話：050-3383-3846

受付時間：9 時～17 時（土、日、祝祭日、弊社休日を除く）

電子添文改訂のお知らせ

2025 年 3 月

販 売 株式会社エッセンシャルファーマ
製造販売元 大 原 薬 品 工 業 株 式 会 社

プロトンポンプ阻害剤
ラベプラゾールナトリウム錠

ラベプラゾールNa塩錠 10mg「オーハラ」
RABEPRAZOLE Na TABLETS 10mg OHARA.

プロトンポンプ阻害剤
ラベプラゾールナトリウム錠

ラベプラゾールNa塩錠 20mg「オーハラ」
RABEPRAZOLE Na TABLETS 20mg OHARA.

この度、標記製品の電子添文を改訂いたしましたので、お知らせ申し上げます。
今後のご使用に際しましては、下記の内容をご参照下さいますようお願い申し上げます。

1. 改訂内容（改訂項目のみ抜粋）

〔——部：削除箇所（厚生労働省告示、自主改訂）〕

改 訂 後			改 訂 前		
規制区分			規制区分 処方箋医薬品 ^{（注）} （注）——注意——医師等の処方箋により使用すること		
2. 禁忌（次の患者には投与しないこと） 2.1 ＜略：現行どおり＞ 2.2 リルピピリン塩酸塩を投与中の患者 [10.1 参照]			2. 禁忌（次の患者には投与しないこと） 2.1 ＜略＞ 2.2 アタザナビル硫酸塩、リルピピリン塩酸塩を投与中の患者 [10.1 参照]		
10. 相互作用 ＜略：現行どおり＞ 10.1 併用禁忌（併用しないこと）			10. 相互作用 ＜略＞ 10.1 併用禁忌（併用しないこと）		
薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子	薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
リルピピリン塩酸塩（エジュラント） [2.2 参照]	リルピピリン塩酸塩の作用を減弱するおそれがある。	本剤の胃酸分泌抑制作用により、胃内pHが上昇し、リルピピリン塩酸塩の吸収が低下し、リルピピリンの血中濃度が低下することがある。	アタザナビル硫酸塩（レイアタッツ） ——[2.2 参照]——	アタザナビルの作用が減弱するおそれがある。	本剤の胃酸分泌抑制作用により、胃内pHが上昇し、アタザナビルの溶解性が低下し、アタザナビルの血中濃度が低下するおそれがある。
			リルピピリン塩酸塩（エジュラント） [2.2 参照]	リルピピリン塩酸塩の作用を減弱するおそれがある。	本剤の胃酸分泌抑制作用により、胃内pHが上昇し、リルピピリン塩酸塩の吸収が低下し、リルピピリンの血中濃度が低下することがある。

2. 改訂理由

- (1) 厚生労働省告示第六十三号（令和7年3月21日付）により「ラベプラゾール」につきまして、「処方箋医薬品」の指定が解除されたため削除致しました。
- (2) 併用禁忌対象の「アタザナビル硫酸塩（レイアタツ）」が販売中止となりましたので、「2. 禁忌」「10.1 併用禁忌（併用しないこと）」から同剤の記載を削除致しました。

使用上の注意の改訂内容につきましては、日本製薬団体連合会発行「DSU 医薬品安全対策情報 No.335」に掲載されます。

最新の電子化された添付文書は、独立行政法人医薬品医療機器総合機構ホームページ「医薬品に関する情報」（<https://www.pmda.go.jp>）でご覧いただくことができます。

また、以下の GS1 コードを、専用アプリ「添文ナビ^{てんぶん}®」で読み取ることも、ご覧いただくことが可能です。

ラベプラゾール Na 塩錠 10mg「オーハラ」の GS1 コード



ラベプラゾール Na 塩錠 20mg「オーハラ」の GS1 コード

